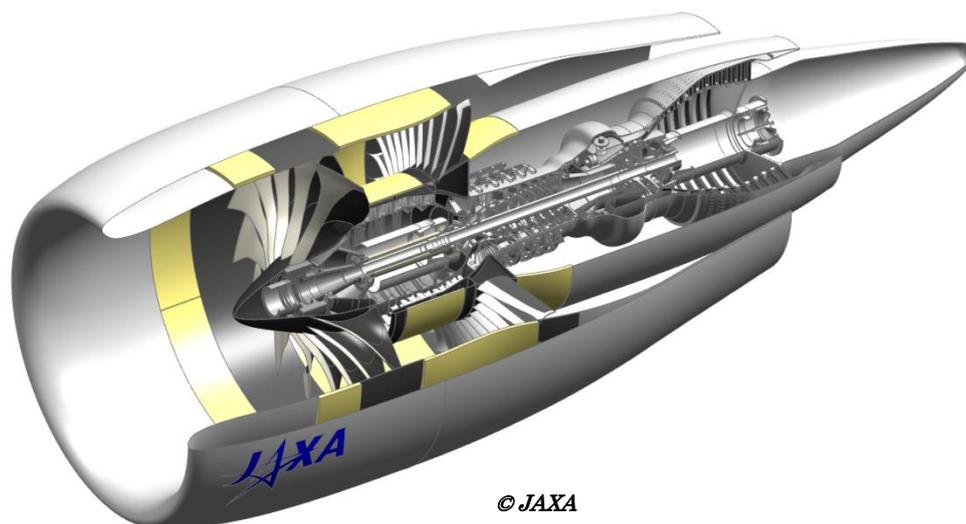


航空機用ガスタービンエンジン ～その原理と最新の研究開発動向～

講師：船崎 健一 氏（岩手大学 理工学部 システム創成工学科 教授）



航空機は海外旅行のみならず国内旅行でも重要な交通手段であり、物流の要ともなっています。そのエンジンがジェットエンジンであり、ガスタービンエンジンとも呼ばれます。2040年頃には航空機の台数は現在の2倍になるとも言われており、これからのガスタービンエンジンにはより低燃費で環境に優しいものが求められています。

この講演ではガスタービンエンジンの歴史、作動原理から最新の研究開発の動向などを紹介します。

日時： 2019年9月17日(火) 午後4時30分～6時（午後4時開場）

場所： 函館工業高等専門学校 第一講義室

〒042-8501 北海道函館市戸倉町14-1

主催： 公益社団法人 日本ガスタービン学会

共催： 独立行政法人 国立高等専門学校機構 函館工業高等専門学校

対象： 高専生、大学生、高校生、一般の方（いずれも専門知識は必要ありません）

参加： 無料（直接会場へお越しください）

公益社団法人 **日本ガスタービン学会**

<http://www.gtsj.org/>

【問合先】： 日本ガスタービン学会事務局

E-mail： gtsj-office@gtsj.org

TEL： **03-3365-0095**

FAX： **03-3365-0387**

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-13第3工新ビル402

